

# 魅力ある地場産業の歴史と受け継がれる技

たつの市の歴史ある地場産業の「手延素麺」「醤油」「皮革」は、豊かな揖保川の恵みを受けて発展してきました。伝統を守り、時代に合った新たな商品も生まれ、体験を通して市民はもちろん市外の人にもより身近に地場産品の魅力を伝えています。



## 体験 01

### 手延素麺づくり体験(要予約・有料)

揖保乃糸資料館 そうめんの里では、体験が行われる日に訪れば、職人の指導のもと約50cmの麵紐を約1.3mまで引き延ばしていく小分け作業の工程を体験できます。館内は、模型やシアターで製造工程や揖保乃糸の歴史などをわかりやすく展示してあります。



#### 揖保乃糸資料館 そうめんの里

そうめんの歴史と製造工程の紹介のほか、種類豊富な揖保乃糸が並ぶ売店やレストランもあります。

たつの市神岡町奥村56 TEL.0791-65-9000(代)  
開館時間／9:00～17:00(最終入館は16:30)  
休館日／毎週月曜日(祝日は開館、翌火曜日休館)・年末年始  
入館料／大人300円、中・高校生200円、小人100円  
<https://www.ibonoito.or.jp/soumennosato/>

## 約600年の伝統と手延素麺

播州におけるそうめんづくりの歴史は古く、1418年の古文書の記録に「サウメン」の記述が見られます。冬の農閑期の副業として発展し、江戸時代には龍野藩の保護により生産が本格化し、産地化が進みました。おいしい乾麺が豊富

に揃う麺処、播州を代表するそうめんブランド「揖保乃糸」は2024年、地域に根ざした特産品の名称を国が保護する制度、地理的表示(GI)保護制度に登録され、消費者から信頼される証となっています。



## 素材の味や色を引き立てる将醤油

たつの市は淡口醤油発祥(寛文年間)の地で、今でも多くの醤油醸造元があります。揖保川の水は鉄分などのミネラルが少ない軟水で、淡口醤油作りに適した水質であったのと、山間部の大豆、播州平原の小麦、赤穂の塩など良質の原材料が手に入りやすいという環境が利点となりました。揖保川の水運により大阪・京都へ広がった淡口醤

油は、少量で味がつき、だしの香りや素材の味を生かす関西の食文化に無くてはならない大切な調味料です。



### 醸造元それぞれの味を知る楽しさ

市内には、醤油の醸造元が多く、各社旨さを競いながら関西の食文化を支えています。料理に使用し、味わいを比べてお気に入りの醤油を見つけてみるのも楽しいです。

## 体験 02



### しょうゆワークショップ(有料)

農水省規格の5種(白醤油、淡口醤油、濃口醤油、再仕込醤油、溜醤油)の醤油の特徴を学びながら味比べができ、龍野発祥の淡口醤油についても紹介しています。貴重なしょうゆもろみ搾り体験も楽しめます。



**クラテラスたつの**  
大正期の醤油蔵をリノベーションした複合施設。カフェやアンテナショップも併設しワークショップなども行っています。

たつの市龍野町上霞城126  
醤油の郷 大正ロマン館  
TEL.0791-72-9291  
営業時間／10:00～17:00  
定休日／月曜日(祝日は営業、翌火曜日休業)・年末年始  
<https://kuraterrace.jp/>



### うすぐち龍野醤油資料館

全国初の醤油資料館。建物は、国登録有形文化財に登録され、醤油醸造用具など約2400点を展示。

たつの市龍野町大手54-1 TEL.0791-63-4573  
開館時間／9:00～17:00(最終入館は16:30)  
休館日／月曜日(祝日は開館、翌火曜日休館)・年末年始  
入館料／10円

# 技が織りなす 品質と芸術 皮革

揖保川と林田川からの豊富な水と降水量の少ない温暖な気候、また原皮の保存や処理に必要な塩が手に入りやすい好適地であることから、古くは鎌倉時代から皮革製造が行われてきたと言われています。現在も全国トップクラスの生産量を誇ります。



## 温暖な気候と豊かな水源、 そして生産者の技術と努力の賜物

たつの市には、瀬戸内海に流れ込む揖保川や林田川、豊かな土壌の播州平野という自然に恵まれた環境から特産品が数多くあります。共通することは全て高品質ということ。妥協することのない生産者の努力と取組が実り、さらに新たな特産品も生まれています。



### 一年牡蠣

栄養豊富で穏やかな播磨灘で育てられた室津、岩見の牡蠣は、ぼってりとした大きな身で、熱を加えても縮みにくいのが特徴です。



### 西はりま山椒 (朝倉山椒)

枝にとげがなく、大粒で爽やかな柑橘系の香りが特徴の山椒。温暖な気候から毎年、鮮やかな緑色の実が育っています。

### 「6次産業」で活性

$$\text{1次産業 生産} \times \text{2次産業 加工} \times \text{3次産業 流通販売} = \text{6次産業}$$

市内の生産者が、農業の6次産業化に取り組んでいます。自ら栽培したバジルを使ったバジルペーストや、米を活用した米粉の菓子などの加工品を製造・販売し、農産物の新たな可能性や販路の拡大を図っています。

加工品の一例

### 成山新田野菜

成山徳三郎によって開拓された御津成山新田の野菜で、大根、人参は国の野菜指定産地、ほうれん草、うりは県の野菜指定産地として知られています。



### 揖保川トマト

揖保川町で昭和初期から受け継がれる伝統的な栽培方法で栽培されているトマトです。種が少ないので食べやすく、味が濃く甘いのが特徴です。



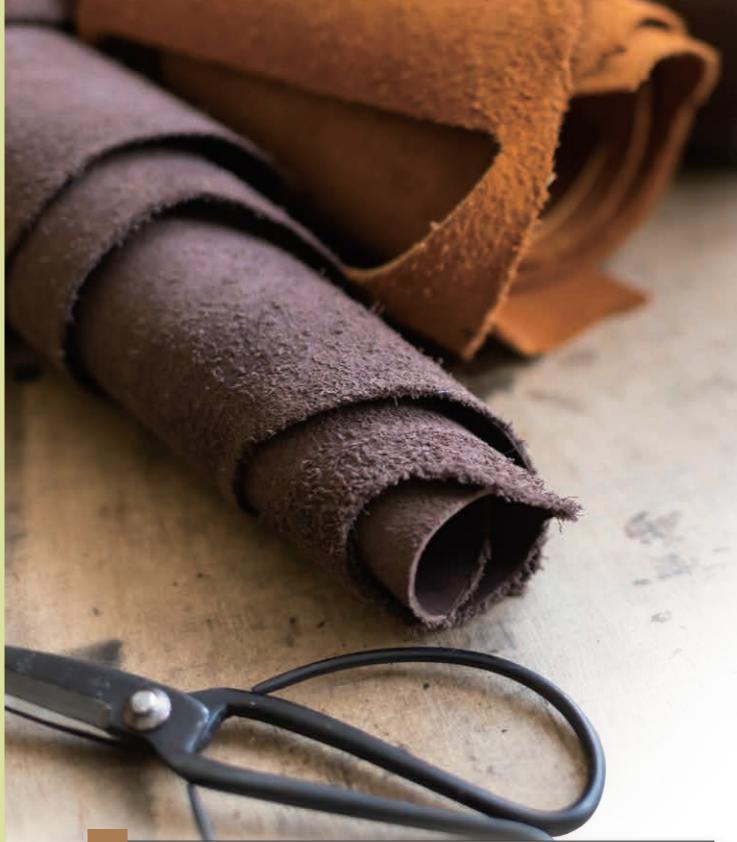
### 朝摘みバジル(スイートバジル)

農薬の使用を最少限に抑え、有機質肥料のみで育てたバジル。「ひょうご安心ブランド」を取得しました。



### 俺の葱(九条太ねぎ)

若手農家が中心に、九条太ねぎを「俺の葱」とブランド化。肉厚で葉先まで柔らかく芳香が非常に豊かな九条太ねぎです。



### たつの市皮革まつり

「ひょうご皮革総合フェア」と連携開催するイベント。市の地場産業として、歴史と伝統のある天然皮革のすばらしさを伝えています。兵庫県立龍野北高等学校生によるレザーファッションショーや皮革製品、皮革素材の販売会など、毎年多くの参加者で賑わい、皮革をより身近に感じることができます。



### 体験 03



### 革細工体験

皮革に親しんでもらうために、たつの市産の天然皮革を使った動物革細工体験教室や、かばん・小銭入れなどを作る革細工体験教室を実施しています。また、市内には革細工のワークショップを開催している店舗もあり、革の魅力にふれる機会が提供されています。



# 数々の文化遺産が伝える 人の集いと賑わいの歴史



## 龍野伝統的建造物群保存地区

脇坂氏による約200年にわたる藩政を象徴する龍野の城下町は、その起源を16世紀にまでさかのぼることができます。江戸時代の町割りが残されているほか、軒の低い大壁造の古式な町家や、醤油蔵をはじめとする醸造関連施設が数多く現存しています。江戸時代から昭和初期にかけての多様な町並みが色濃く残していることから、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。

 西播磨地域サイクリングガイド  
「ぐるっと西はりま」のコースになっています

## 歴史を感じ、ノスタルジックな自慢の町並み

## 歴史的文化財として誇れる建造物と祭事

### 賀茂神社

【国指定重要文化財】御

瀬戸内海を望む港の突端にあり、古くから海路の安全と地域の守り神として信仰を集めてきました。構成される建造物の8棟が国の重要文化財で、祭神・賀茂別雷神(かもわけいかづちのかみ)を祀る神社です。

1180年高倉上皇・平清盛が厳島詣での際に立ち寄り、古びた5・6棟の社殿が立ち並んでいたと『高倉院嚴島御幸記』に記されています。



### 室津小五月祭「棹の歌」御

【県指定重要無形民俗文化財】

賀茂神社で毎年4月に行われる例祭。独特の歌詞や節回しが印象的な「棹の歌」は、県の重要無形民俗文化財に指定されています。



### 柳八幡神社の獅子舞龍

舞は12曲あり、特に「継ぎ獅子」と呼ばれる曲芸的な舞は、この獅子舞の第一の呼び物となっています。起源は古く、保存会によって伝承されています。



### さいれん坊主龍

井関三神社と恩徳寺で盆に行われる、他では見ることのない独特の灯籠「さいれん坊主」を持って練り歩く祭りです。



### 天満神社本殿新

守護職の赤松則祐が城山城を築き、鬼門を守るために靈岳宗古禪師を招きました。禪師の夢に菅原道真が現れ、鎮守堂を祀ったことが天満神社の起源とされています。



### 永富家住宅新

永富家は鎌倉時代から続いた旧家で、龍野藩内屈指の豪農です。建物には武家屋敷のようなしつらいが施され、書院風の座敷構えをもつ十二間取りの主屋などがあります。1967年に国の重要文化財に指定されました。また、門前に広がる付属庭園の秋蕙園では6月に花菖蒲が楽しめます。



### 堀家住宅龍

堀家は一橋徳川家の庄屋をつとめた豪農で、敷地内にまとまって江戸時代の建物群が残る稀な例で全国的にも貴重です。(個人住宅につき通常非公開)

## 北前船関連文化財御

令和元年に室津の北前船関連文化財が日本遺産に認定されました。北前船で栄えた当時の様子がわかる町並みや北前船で財を成した三木半四郎が見性寺に奉納した西国三十三所霊場の石仏、室津に入港した北前船が係留するときに船の曳いを繋いた「もやい石」などの北前船関連文化財を室津で見ることができます。(北前船とは、江戸時代から明治時代にかけて、大阪と北海道を日本海側を経由して結ぶ航路で物資を運んだ商船の名称)



室津漁港(室津湾)  
三方を山に囲まれた入江は波静かで、室の内のようだと「室の泊」と名づけられ、帆船時代には瀬戸内海の重要な港として栄えました。

## 縄文・弥生時代から栄えた証

### 養久山1号墳新

揖保川町養久の丘陵尾根上に造られた前方後円墳で、墳長は約30m。墳形は讃岐地方の古墳と共に、2段に築成されています。後円部には竪穴式石室1基と5基の箱式石棺があり3世紀後半のものと推定されています。



### 脇崎ノ屏風岩龍新

揖保川から山頂に向かって伸びる形が屏風を立てたように見える特徴的な岩。8世紀の『播磨國風土記』に神が米俵を積んで橋を立てたと記され、古来より注目されてきた珍しい天然の造形です。



### 新宮宮内遺跡新

縄文・弥生時代から平安時代までの生活跡が残る集落跡。円形や方形の竪穴式住居跡、溝を巡らせた墓、大量的土器や石器が見つかっています。特に分銅形土器は県内最多の出土数を誇っており、現在は史跡公園として整備されています。



市内には、数千年の歴史と文化を感じる歴史文化遺産が多く残されています。弥生時代の集落など、いつの時代も人々が集い活気ある町であることがわかります。

龍野エリア.....龍  
新宮エリア.....新  
揖保川エリア.....揖  
御津エリア.....御

# 春夏秋冬で異なる景色



## 龍野城 龍

鶴籠山山頂の山城と現在の地の平山城との2期に分けられます。山城は約500年前、赤松秀によって築かれました。明治時代に破却されました。1979年に今の形に再建されました。桜の名所としても有名で観光客を魅了しています。

## 四季折々に魅せる



## 聚遠亭 龍

池につき出した、浮御堂風の茶室の外観が庭園、池、杉垣などとよく調和しており、紅葉の名所としても有名です。

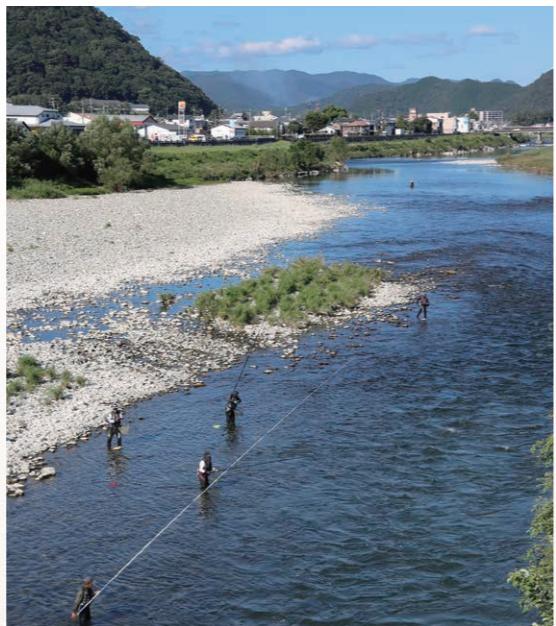
## 自然が織りなす絶景



## 揖保川せせらぎ公園 指

### ・正條桜づつみ

揖保川の河川敷を利用して作られた多目的公園で、せせらぎ公園を南端として、遊歩道が設置されています。春には土手沿い500mに約140本の桜並木が続き、イベント等も行われ、毎年多くの人を楽しませてくれます。



## 世界の梅公園 御

日本、中国、台湾、韓国等の世界の梅、約315品種1250本を2月中旬～3月下旬まで楽しむ事ができます。園内は中国風の建物など異国情緒があふれ、毎年「みつ梅まつり」が開催されています。



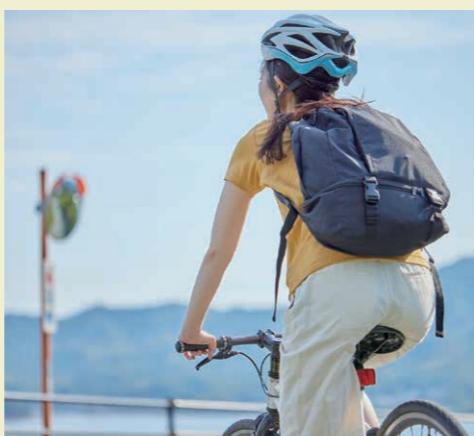
登り岩展望台の巨石の上からは、播磨平野と瀬戸内海を一望できます。



サイクリング初心者も必見!

## 西播磨地域サイクリングガイド「ぐるっと西はりま」

「ぐるっと西はりま」は、海・山・川を満喫できる全長約170キロのモデルルートをはじめ、4つのショートカットルートや、各市町の魅力を紹介した地域ルートが紹介されており、たつの市からは2つのコースが紹介されています。また、休憩や水分補給等のための道の駅や観光情報、グリメ情報なども掲載。西播磨県民局のホームページからダウンロードできます。



## 東山公園 新

園内には不動の滝や哲学者寺田弥吉の記念碑などがあります。春は桜やツツジが咲き、夏は新緑の中、川遊びが楽しめます。特に秋の紅葉時期も美しく、夜間ライトアップされるなど四季折々の魅力に観光客も多く訪れる人気のスポットです。



### おすすめ 体験

#### 全長158mのつり橋

揖保川にかかるつり橋からは、山や川の美しい景色をスリリングな気分で堪能できます。



### おすすめ 体験

#### 海水浴・潮干狩り・SAP(サップ)

穏やかな遠浅の海岸と美しい砂浜が広がる播磨灘屈指の海水浴場です。干潮時には広大な潮干狩り場が出現し、海岸を散歩やランニングをする姿も見られます。朝夕の干潟の景色も美しく、多くのカメラマンが撮影に訪れます。



揖保川、林田川、瀬戸内海と季節を感じる山々と名所は、私たちにさまざまな表情を見せてくれます。市外からも多くの人々が訪れる絶景スポットも多く、見るだけではなく体験できるアクティビティも魅力です。

龍野エリア.....  
新宮エリア.....  
揖保川エリア.....  
御津エリア.....

# ふるさと親善大使からの MESSAGE TO TATSUNO CITY メッセージ

たつの市での想い出や皆さんに伝えたい  
たつの市の魅力をお寄せいただきました



現代音楽作曲家 藤田 翔一  
室津の北前船関連文化財や新舞子浜など、歴史と自然が息づくたつの。たつのアートなど文化事業を通じ、更なる発展に貢献していきたいと思います。



大相撲力士 北畠磨 聖也  
たつのに帰郷した時必ず参拝するのが、相撲の神様がまつられている野見宿禰神社です。とても景色のいいところでたつの市を見渡せます。ここで手を合わせていつも力をいただいています!



元プロサッカー選手 柏木 陽介  
海、山、川と自然が全て感じられる場所。歴史ある建物や町並みと伝統的な祭りなど、大人から子どもまでが楽しめる、とても素晴らしいまち。



歌手 多田 周子  
歌手として改めて想うことは、偉大な故郷の詩人三木露風先生の「赤とんぼ」を、歌手人生の様々な節目や大舞台で歌わせて頂いてきたこと、たつの市の文化と歴史を背景に育てていただいたことに感謝しています。



京都大学IPS細胞研究所教授 長船 健二  
たつの市の魅力は、穏やかな気候と豊かな自然、素麺や醤油などの産物に恵まれ、人々の気質がとてもおおらかで、子どもの成長にも適した大変暮らしやすいところだと思います。



お笑い芸人 田渕 章裕  
やはり1番は豊かな自然です。学生時代の登下校の景色は今でも鮮明に覚えています。たつの市は誰が来てもどこか懐かしさを感じられる町だと思います。



MTBライダー 川口 うらら  
私はたつの市にある菖蒲谷森林公園で小学生の頃からマウンテンバイクのトレーニングに励み、オリンピック出場までに成長することができました。山も海もある自然豊かな環境が、私を強くしてくれました。

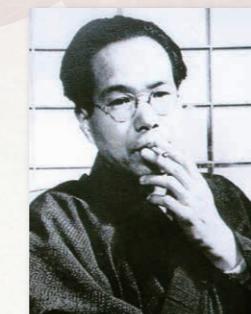


# たつの ゆかりの 倖人たち

たつのは日本を代表する文化人を多く輩出しています。  
まさに、風土が人を作り、人が風土を育ててきたといえるでしょう。

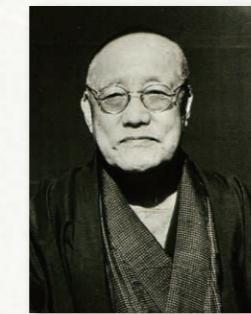
## 古くからの歴史をもち、文化の香り高い「たつの」

たつの市は、ほかにも哲学者三木清、歌人矢野勘治など、日本を代表する文化人を輩出しています。たつの市に生まれ、それぞれの分野で活躍した文化人たち。その業績は後世へ受け継がれています。



### 三木 清 (1897~1945)

日本を代表する哲学者。京都大学に入学後、マルクス主義など多様な思想の影響を受け、処女作『パスカルに於ける人間の研究』をはじめ『人生論ノート』『哲学ノート』など数多くの著書を執筆。日本近代哲学を代表する思想家として、その地位を確立しました。



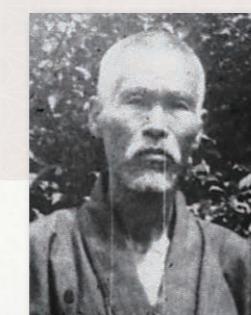
### 矢野 勘治 (1880~1961)

俳人、歌人。正岡子規の門に入り、短歌や俳句を作り、根岸短歌会のような歌会をたつのでも開催しました。旧制第一高等学校の寮歌『春爛漫』『鳴呼玉杯』を作詞し、後に経済界でも活躍しました。



### 内海 信之 (1884~1968)

詩人。『明星』などの雑誌が隆盛を極めた時代、石川啄木、北原白秋らと並んで詩壇で活躍しました。政治活動を通して著述などを発表する傍ら、田園の詩人として、自然の中に人間と社会を見つめ続けました。



### 大上 宇市 (1865~1941)

博物学者。独学で薬草採集を覚え、博物学への興味を広げていきました。「コヤスノキ」を発見し、明治33年に新種と確認されました。また、「オオカミゴマガイ」「オオカミキビ」といった貝の新種も発見しました。



三木露風生家  
三木露風が生まれ、5歳まで過ごした生家を一般公開しています。



赤とんぼ歌碑

### 三木 露風 (1889~1964)

詩集『廃園』は、北原白秋の「邪宗門」と並んで詩壇に新風を吹き込み、「白露時代」を築きました。「赤蜻蛉」は32歳のときに発表された作品で、その後、曲がつけられ日本を代表する童謡として親しまれています。

## 「童謡の里」宣言

三木露風の生誕地として、昭和59(1984)年に童謡の里宣言を行い、龍野公園内に「童謡の小径」を整備。「童謡コンクール」の開催などを通じて童謡文化の推進を図っています。



### 霞城館・矢野勘治記念館

霞城館では、文化人、三木露風、内海信之、矢野勘治、三木清らに関する文献や資料を一堂に集め展示しています。矢野勘治記念館は、旧制第一高等学校西寮々歌『春爛漫』、東寮々歌『鳴呼玉杯』に作った矢野勘治が晩年を送った自宅で、遺族により寄贈されたものです。

誰もが知っている童謡「赤とんぼ」を作詞した三木露風は、明治22(1889)年にたつの市で生まれた詩人童謡作詞家です。大正10(1921)年に児童教育雑誌「櫻の実」で発表された「赤蜻蛉」の詩は、ふるさとの思い出と幼き日の母との思い出で、地域住民の交流の場として各種イベントの場としても利用されています。昭和2(1927)年に山田耕筰によって曲がつけられ、全国で流行しました。現在まで広く歌い継がれ、日本を代表する童謡となりました。

## 日本を代表する童謡 「赤とんぼ」を 作詞した詩人・童謡作詞家



### 三木露風賞新しい童謡コンクール 入賞詩発表会

「童謡の里」づくりを推進するたつの市は、「童謡の里宣言」の翌年から童謡の振興のため、世代を超えて歌い継がれる新しい童謡の作詩コンクールを行っています。毎年、全国から多数の童謡詩が寄せられ、入賞作品には曲がつけられ新しい童謡として発表されます。



# たつの Tatsuno Seasonal Calendar 歳時記







**A** 播磨の小京都  
**龍野** TATSUNO  
エリア拡大図



### 交通アクセス

#### 龍野エリア

##### お車をご利用の場合

- ・山陽自動車道路「龍野IC」より北へ。
- ・国道2号「太子・龍野バイパス「福田ランプ」より、国道179号を北へ。
- ・中国自動車道「山崎IC」より県道26号、国道179号を南へ。

##### 鉄道をご利用の場合

- ・JR姫新線「本龍野駅」で下車。徒歩15分。
- ・JR山陽本線「竜野駅」から車で10分。

#### 室津エリア

##### お車をご利用の場合

- ・山陽自動車道路「龍野西IC」より南へ20分。

##### 鉄道をご利用の場合

- ・JR山陽本線「竜野駅」から車で20分。
- ・山陽電鉄「網干駅」で下車。車で20分。



**B** 歴史とロマンの港町  
**室津** MUROTSU  
エリア拡大図



**TATSUNO CITY MAP**

たつの市マップ

# たつの市民憲章

たつの市は、わたしたちのふるやことです。

揖保川の清流と緑多き山々、美しい瀬戸内海。これら豊かな自然の恵みを受けて、わたしたちの暮らしは過去から現在へと引き継がれ、輝かしい未来へとつづいていかなければなりません。

そのため、わたしたちは、文化と産業に恵まれ、歴史に彩られたふるさとたつのに感謝し、ともに手を取り合って、より希望にあふれ心豊かに暮らせるまちを目指して、ここに市民憲章を定めます。

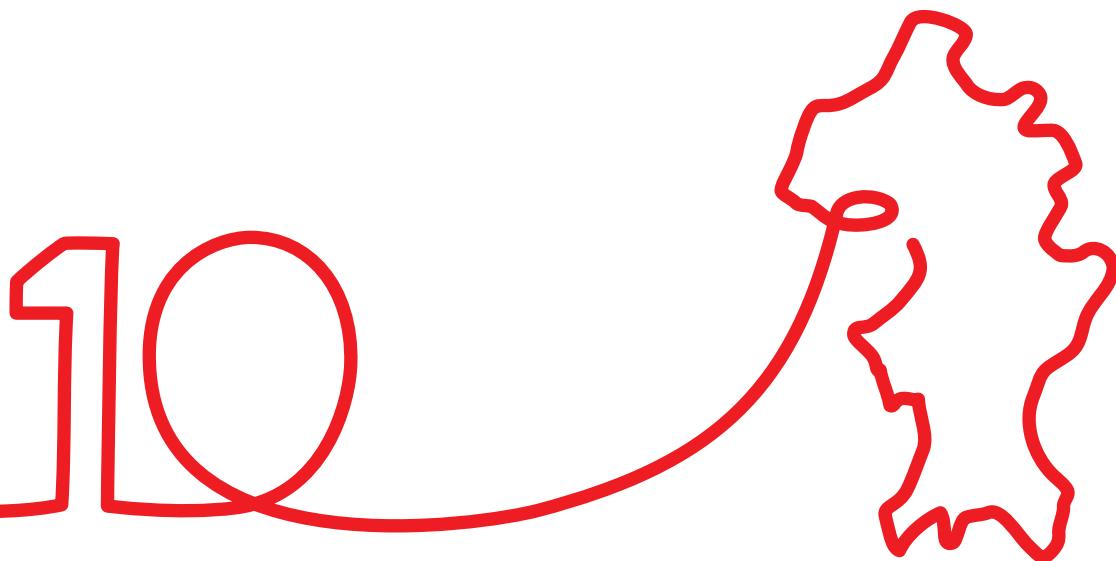
一、豊かな自然の恵みを大切にし、美しい環境を守り育てるまちをつくります

一、健康で活力ある生活を送り、災害に強く安全安心に暮らせるまちをつくります

一、歴史、伝統、文化を継承し、知性と人間性を高め、想像力あふれる心豊かな人を育むまちをつくります

一、産業の振興と地域経済の発展に寄与し、活力ある協働のまちをつくります

一、互いの人権を尊重し、すべての人が思いやりの心を持ち、支え合いながら笑顔の輪があふれるまちをつくります



## 市制20周年記念誌 たつの市市勢要覧

発行日／令和7年10月 発行／たつの市  
〒679-4192 兵庫県たつの市龍野町富永1005-1  
TEL.0791-64-3131  
URL <https://www.city.tatsuno.lg.jp>